

輸出事業計画

※申請者名：ナカキ食品株式会社 品目：こんにゃく加工品

1. 輸出における現状と課題

【現状】

2016年から台湾を皮切りに専属のエージェントと契約して直接輸出を開始した。同様に2021年からシンガポール・マレーシアに直接輸出を開始した。通販サイト・レストランの業務用・スーパーマーケットへの販売を強化している。2022年から中国も輸出を開始し、通販サイト・レストランの業務用・スーパーマーケットへ販売を強化している。有名なモデルを使い、弊社工場での製造現場の動画を用いて、宣伝効果を高めるアピールを行っている。また、特にアメリカとの取引では衛生管理を求められ、フードディフェンスのためFSSC22000を2020年7月に取得し、以後毎年更新している。2023年に開発した「ヘルシーご飯」については、お米の価格高騰より一時的に中止したが再開に向け輸出を行っている。

【課題】（アメリカ、中国、台湾、シンガポール、マレーシア、オーストラリア、香港、アラブ首長国連邦）

仕入、製造、加工：これらの国に販売できる余剰生産キャパシティは1ヶ月に約300,000個あり、設備も新しいため問題はないが、製造を担当する社員が不足している。製造に従事する社員を増やし、補佐役の派遣社員を教育しながら、課題解決を図る方針。一方、これらを生産できたとしても、梱包して出荷するための場所と担当する社員が不足していることが課題。また、認証については、ハラール認証が無いことが課題である。

物流：東南アジアの物流は問題無い状況であるものの2026年2月のイランに対する攻撃によりホルムズ海峡閉鎖となり中東地区を起因とした世界物流に大きな影を落としており、その影響を当社の出荷計画に影響を及ぼすことが予測される。

販売：弊社の商品は他社に類を見ない独特の商品のため、海外における商品の認知度向上に向けた取組が必要である。

2. 輸出事業計画の取組内容

仕入、製造、加工：1か月300,000個製造するためには社員3人、補佐作業社員5人が常時常駐すれば生産までは可能と考える。設備投資は既に行われており、残るは人員の問題だけである。派遣社員や海外の実習生も入社（*コロナ前と同等水準）と大学を卒業見込みのネパール人採用を行うため、状況の改善が期待出来る。しかし、商品の乾燥・梱包・出荷の場所が確保出来ていないため、近くの運送業者の倉庫を借りている。ハラール認証については、シンガポール、マレーシア、インドネシアなどのオーダーが増えてきた場合、必要に応じてハラール認証取得を検討する予定。

物流：梱包作業を物流会社の倉庫で行っており、最近では弊社の周りに大きな物流倉庫も建築されており、東海倉庫を借りている。一方海外向け物流に関しては、イラク攻撃を受け世界物流が混乱する中、物流会社と定期的な情報交換を行い適時柔軟な対応をする。

販売：海外での展示会などに積極的に出品し商品の特徴を再度周知させ、「どの国がどのような提案をしたら売れるようになったか」を情報収集して各エージェントに情報発信しながら拡散させていく。また、弊社には、フードコーディネーターやアンテナショップも有るため、メニュー提案を含め、各国に情報共有できるシステムを作っていく。

輸出事業計画

※申請者名：ナカキ食品株式会社 品目：こんにゃく加工品

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

PLAN (計画)

現地法人、JETROからの情報を元に計画（概ね4半期ごと）。新しい機械整備については追加投資が伴うため、機械メーカー、行政、金融機関との調整を図りながら対応していく。

DO (実行)

計画を元に製造・輸出の実行。特にアメリカに対してコンテナ不足による物流停滞などによる変化に対応。新しく機械整備した場合は、メーカーや保守点検業者と連絡を取りながら安定稼働を図る。

CHECK (確認)

概ね4半期ごとに経営会議を実施し、国内事業も含めた全体事業の中で輸出事業の必要性・採算性について評価を行う。金融機関の意見も聞きながら、今後の方向性を決定。

ACTION (改善)

把握された改善点を踏まえ、事業内容を見直して、必要に応じて上記関係機関からも意見を聴取する。

4. 輸出目標額

こんにゃく加工食品 (ライス・ヌードル)		現状 (令和4年度)	目標年 (令和12年度)	備考
愛知地区	輸出額(千円)	30,100 (アメリカ3,500) (中国 4,500) (台湾 7,200) (シンガポール・マレーシア 2,400) (香港12,000) (その他 500)	85,000 (アメリカ15,000) (中国 25,000) (台湾 17,000) (シンガポール・マレーシア 4,000) (香港 15,000) (その他9,000)	
	輸出量 (kg)	56,200 (アメリカ7,000) (中国 9,000) (台湾 14,400) (シンガポール マレーシア 4,800) (香港 20,000) (その他1,000)	165,000 (アメリカ30,000) (中国 50,000) (台湾 34,000) (シンガポール マレーシア 8,000) (香港 25,000) (その他 18,000)	

輸出事業計画

※申請者名：ナカキ食品株式会社 品目：こんにゃく加工品

こんにゃく加工品 (ヘルシーご飯)		現状 (令和4年度)	目標年 (令和12年度)
愛知地区	輸出額(千円)		63,000 (米国30,000) (中国 12,000) (台湾 6,000) (シンガポール 3,000) (マレーシア 3,000) (香港 6,000) (その他 3,000)
	輸出量 (kg)		66,000 (米国 15,000) (中国 19,200) (台湾 9,600) (シンガポール 4,800) (マレーシア3,000) (香港 9,600) (その他 4,800)